



慶應義塾大学  
法学部・法務研究科共催

ミゲル・マドゥーロ教授『スポーツ法』講演会2025  
Sports Law Conference featuring Prof. Miguel Maduro  
Former chairman of FIFA's Governance Committee

# ミゲル・マドゥーロ教授『スポーツ法』講演会2025

Sports Governance between autonomy and accountability

日時 *Date* : 2025年7月14日 (月) 10:45-12:15

Monday, July 14th 10:45-12:15

会場 *Venue* : 慶應義塾大学三田キャンパス 西校舎524番教室

Keio University Mita Campus, West School Building Classroom 524

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

言語 *Language* : 英語 (日本語通訳あり) English (*English-Japanese interpretation provided.*)

司会 *Moderator* : 庄司克宏 (慶應義塾大学名誉教授) *Prof. Emer. Katsuhiko Shoji, Jean Monnet Chair*

10:45-10:50 開会の辞 *Opening address* : 堤林剣 法学部長 *Prof. Ken Tsutsumibayashi, Dean*

講演 *Lecture* 10:50-11:45 討論 *Discussion* 11:45-12:15

講演者 *Speaker* ミゲル・マドゥーロ先生 *Prof. Miguel Maduro*

演題 *Title* スポーツ・ガバナンスにおける自治と責任

*Sports Governance between autonomy and accountability*

討論者 *Discussants* 山元一 (慶應義塾大学大学院法務研究科教授) *Prof. Hajime Yamamoto*

須網隆夫 (早稲田大学名誉教授) *Prof. Emer. Takao Suami*

高松政裕 (弁護士) *Mr. Masahiro Takamatsu, Sports Lawyer*

通訳 *Interpreter* 前田美千代 (慶應義塾大学法学部教授) *Prof. Michiyo Maeda*



## ミゲル・マドゥーロ先生 略歴

ポルトガル出身。EU法の第一人者として活躍する。法律実務家として、欧州司法裁判所 (CJEU) にてアヴォカジェネラル (Advocate General) の職 (判事と同等の資格で選任され、法廷で判決をリードする勧告を行う) を2003年から2009年の7年間務めた。また政治家として、2013年から2015年の3年間、ポルトガルのペドロ・P・コエーリョ首相の下で官房長官兼地域開発大臣を務めた。学術面として、国内では2021年より現在までカトリカ・グローバル法科大学院長を務める。EU域内ではイタリア・フィレンツェの欧州大学院大学教授としてトランスナショナル・ガバナンス研究科の初代委員長などを歴任した。米国・イェール大学やシカゴ大学でも訪問教授を務め、2018年から2020年には慶應義塾大学で訪問教授を務めた。2022年に慶應義塾大学名誉博士授与。

〈助成〉

学事振興資金 (共同研究)、慶應義塾大学法学部国際交流委員会、同大学院法務研究科国際交流委員会

〈後援〉

日本スポーツ法学会、日本スポーツ法支援・研究センター、日本スポーツ仲裁機構

お問い合わせ・一般参加申込 (先着順)  
慶應義塾大学法学部 前田美千代研究室  
For inquiries and entries, please contact  
keiolatinoamerica@gmail.com

